

# 事故・故障時のレッカーサービス まずは、専用フリーダイヤル (0120-365-110) へ

## 電話連絡の順番

- ① 119番 (負傷者がいる場合)
- ② 110番 必ず警察を入れてください。
- ③ 会社
- ④ S J N K ロードアシスタンスフリーダイヤル

建交労栃木県本部は、損保ジャパン日本興亜の代理店をしています。多くの組合員に自動車保険をはじめ火災保険などご契約を頂いております。

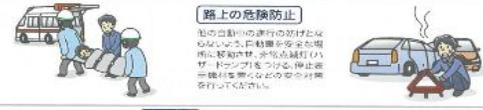
**事故・故障が起きたら**  
他社損保会社のご契約をされている組合員にもお知らせしますが、今回、特に大型ダンプのご契約をされ、万が一、事故・故障の際のレッカーについて、改めて正しいご利用方法についてお知らせします。

右の図および上記の順番で対応します。と、実費負担が発生します。ご注意ください。

### もしも事故にあわれたら... 一対応の流れ

事故にあわれた場合にお客さまにご注意・ご対応をお願いいたします。

- 1 事故発生**  

- 2 負傷者の救護** / **路上の危険防止**  

- 3 警察への事故連絡**  


**ワンポイントアドバイス** 現場での示談は禁物!! 相手の方から何らかの譲歩を受けた場合は、必ず「保険会社と相談したうえで、後ほどご連絡します」とお伝えください。

**レッカー手配などの自動車のトラブル対応は...**  
**ロードアシスタンス専用デスクにご連絡ください。** **ロードアシスタンスは、すべてのご契約が対象となります。**  
 (注)フリー契約の場合は別途お申し込みが必要です。  
**ロードアシスタンス専用デスク 0120-365-110** 24時間365日受付・対応  
 \*おかけ間違いにご注意ください。

その後は、すみやかに次のいずれかの方法でご連絡ください。

- 保険会社に直接電話したい!!**  

- いつも来てくれる代理店に相談したい!!**  

- 耳や言葉が不自由な方はFAXをご利用ください!!**  


**ワンポイントアドバイス** スムーズに解決するために【相手の方がお住んでいる場所】の郵便番号を必ずお伝えください。【事故にあった日】結果を修理する場合は必ず事前に当行へご連絡ください。

**ご注意** タガヤサマレ、組合などは、自動車保険以外の損害保険などの保険でお支払いの対象となる可能性があります。当社・他社を問わず、ご加入の保険料等については保険契約の約款などでご確認ください。

### 厳守事項

レッカーを手配する際、必ず**専用ダイヤルに連絡**をすること。  
 デイリーラーやお知り合いの業者に依頼した場合、「保険会社のサービスで」とお願いを受けても、サービスの対象外となります。  
 損保代理店として、自動車保険の更新時など、お財布などに入るロードアシスタンスのカードを無料配布を同封してありますので、車検証にでも入れて活用してください。

### 組合員紹介

## 川ダンプ支部 川満栄治さん部

## 「カラダもココロもスカッとするよ」

川満栄治さん(63歳)は沖縄県宮古島市出身。島にいる時から体を鍛えるのが習慣になり、栃木に来てからも佐野市陸上競技場のトレーニング室で週二回程度ハードワークを継続しています。

「ダンプの場合運動だけで体を動かす機会が少ないでしょう。趣味と言えばパチンコ、酒・これじゃ病気になるよ。運動は習慣になれば苦じゃない。習慣にできるかどうかポイントさ」

「ここに来ると利害関係のない仲間がいる。みんな顔なじみだからいろいろ話し合っでしょ。これがいいんだ。ストレス解消だね」

### 市は施設管理に責任を

「ここは佐野市の施設でしょ。市には安全に利用できるように管理する責任があるはず。低料金だから俺たちも贅沢を言うつもりはないの。ただし事故につながるような床の不具合や衛生上問題のあるカーペットとかは対応してもらいたいわけ」

川満さんが代表となり、利用者から署名を集め市に要請を行いました。しかし、現時点では市の対応は鈍いようです。

「ここが数年前から施設の老朽化にともない様々な問題が浮上してきました。」

「市民がスポーツをする機会が増えれば医療費は削減されて国保や介護保険料だって安くなるはず。市の対応は理解できないね。」

市民の立場にたった対応を求めつつ、いい汗を流す川満さんです。



1つ30kg(?)のバーベルを2つ。室内はエアコンなし... 奥さんは「やり過ぎ!体に悪い」と言っていたような...



トレーニング仲間と談笑する川満さん。「我々も市民として税金払ってる。市にみんなの声をぶつけよう」。仲間とともに署名活動に立ち上がりました。



施設の問題を指摘する川満さん

佐野市は「スポーツ立市」を掲げ、市民のスポーツ活動を支援することを強調しています。

また市は現在、大幅な設計変更で総工費八〇億円にも膨れ上がっ

栃木労働局は、最低賃金審議会の答申を受けて地域最賃を時間額七五一円(引上げ額十八円)を公表しました。栃木県労連はこれを不服とした異議申出を行いました。早期時間額千円を実現させましょう。

